

レオ委員会活動方針

レオ委員長 山田 泰弘

地区ガバナースローガン「調和への道標～魂に灯をともせ」を基本理念として
レオクラブとライオンズクラブが協力し合い、活性化することを目標とします

「Leadership（指導力）、Experience（経験）、Opportunity（機会）」を
コンセプトにレオは、様々なアクティビティを実現させる献身的な若者達です。

世界150カ国以上の国と地域をまたぎ、700以上のクラブと20万人以上のレオが
存在します。

レオクラブとライオンズクラブは互いを尊重し合う力強いパートナーシップを築き上げ
ています。

この協力関係を通じて、相互的に新しい視点を教わり、レオクラブは何十年の間奉仕して
きたライオンズクラブの精神を学び活用します。

335-B地区内には4つのレオクラブが存在します。2024年5月末時点で和歌山
レオクラブ12名（9R1Z）、大阪志学台レオクラブ29名（12R2Z）、枚方レオクラブ
43名（6R枚方LC）、八尾レオクラブ8名（12R八尾LC）合計93名です。

コロナ禍で大幅に減少したメンバーですが、少しずつ増加傾向に転じています。各クラブ
の構成メンバーは学生から社会人と地域の特色を生かしたものとなっています。

★3つの活動方針

- ①ライオンズクラブとレオクラブとのパートナーシップ構築
- ②会員増強
- ③奉仕活動の為に資金獲得アクティビティ

①ライオンズクラブとレオクラブとのパートナーシップ構築

スポンサーライオンズクラブ及び所属のリジョン、ゾーンとのコミュニケーションを
密にし、お互いの例会やアクティビティに積極的に参加する。そうすることにより相互理解
が生まれ、尊重し合えるパートナーという認識が生まれ、お互いのクラブが活性化すると
考えます。

②会員増強

主に大学にてサークルとして活動しているレオクラブでは入学時の勧誘活動だけではなく常にPR活動を行う。アクティビティにも学生を積極的に誘い、奉仕活動の素晴らしさや楽しさを体感してもらい入会に繋がります。

また、スポンサーライオンズクラブ及び所属のリジョン、ゾーンを基本として入会への協力を仰ぎます。

出来ればレオメンバーの入会式にスポンサーライオンズクラブのメンバーが参加できれば理想的です。

③奉仕活動の為に資金獲得アクティビティ

奉仕活動には資金が必要です。

レオクラブはスポンサーライオンズクラブ及び所属のリジョン、ゾーンからの資金援助により活動及び運営が成されています。

ライオンズクラブでは当たり前の事ですが、出来るだけ自分達の活動資金は自分達で稼ぐという考えとお金の大切さを学ぶためにチャリティーバザー等の資金獲得アクティビティの実施をします。

レオクラブに所属する事により335-B地区内はもとより日本全国そして全世界のレオメンバー、そしてライオンズメンバーとの交流が人生の糧となる様に願います。

2023～2024年度 335-B地区 レオクラブ 6月末会員

レオクラブ名 アルファ・オメガ (結 成 日)	スポンサー ライオンズクラブ名	2024年6月末会員数
和 歌 山 オメガ (1 9 8 0 . 6 . 1 5)	9R1Z 3クラブ 代表:紀州葵	14
大 阪 志 学 台 オメガ (1 9 9 1 . 5 . 3 0)	12R2Z 7クラブ 代表:羽曳野	30
枚 方 オメガ (2 0 1 5 . 8 . 1 1)	枚 方	47
八 尾 オメガ (2 0 1 6 . 1 . 2 7)	八 尾	4
4レオクラブ	スポンサークラブ 12クラブ	95